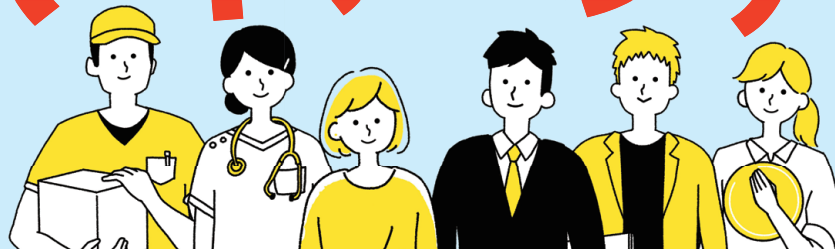




時代の変化を捉えた パートナーシップ



人口減少、少子高齢化、地球温暖化、デジタルイノベーション…、よく分からないし、難しそうだし、でも、何かやらないと時代に置いていかれるかも…そんな不安をお持ちではないですか？

今回は、持続可能な地域を実現するため、「ドラえもんを本気でつくる」の著者で「みんなとドラえもんをつくる」というビジョンのもと“協力すること”の根本的改革に挑戦してきた大澤正彦氏をお招きし、パートナーシップの重要性をご講演いただきます。

これからの時代に対応した連携をお考えの方やSDGsに関心のある方、取り組みたいがどのように進めたらよいか迷っている方など、是非お気軽にご参加ください。

開催日時

令和5年

2月15日(水)
14:00 ▶ 16:00

定員

会場50名程度

先着順

※お申し込みの状況により、一団体あたりの参加人数を調整させていただく場合がございます。
※オンライン参加に定員はございません。

会場

松山市教育研修センター
3階 大講義室
(松山市文京町2-1)

参加費

無料

事前の申し込みが必要

当日はオンライン配信を併用

※会場に駐車場はございません。近隣の駐車場が公共交通機関をご利用ください。

対象

企業、NPO、行政など
各種団体

参加申込方法

右記二次元コードもしくは、下記URLから
専用応募フォームにアクセスし、お申し込みください。

<https://forms.gle/q4dsaxx9HPK1J6PJ9>

申込期限 令和5年2月14日(火)

※お申し込みの際には「会場」または「オンライン」のいずれかをお選びください。なお、オンライン参加の場合、当日は視聴のみとなります(質問不可)。オンライン参加の方には、後日、参加に必要なURLを送付いたします。
※来場の際はマスク着用をお願いします。また、会場には消毒液を設置しております。



〈主催〉 松山市SDGs推進協議会、松山市

お問い合わせ 愛媛新聞社企画事業部「SDGs推進セミナー」係 TEL.089-935-2322(平日9時~17時)

時代の変化を捉えた パートナーシップ



開催スケジュール

- 14:00 ▶ 14:05 ——— 開会
- 14:05 ▶ 15:00 ——— 基調講演
「(仮)コミュニティベースの産官学連携で地域の未来を考える」
- 15:05 ▶ 15:55 ——— トークセッション
「(仮)不確実性の高い時代だからこそ逆転の発想で」
- 15:55 ▶ 16:00 ——— 総括・閉会 ※閉会后に名刺交換の時間を設けます。

〈基調講演〉 55分

テーマ

(仮)コミュニティベースの産官学連携で 地域の未来を考える

講師

大澤 正彦 氏

日本大学文理学部情報科学科助教/次世代社会研究センター長



1993年生まれ。博士(工学)。東京工業大学附属科学技術
高校 情報・コンピュータサイエンス分野、慶應義塾大学理
工学部情報科学科をいずれも首席で卒業。2020年慶應
義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程修了。学部
時代に設立した「全能アーキテクチャ若手の会」が2,500
人規模に成長し、日本最大級の人工知能コミュニティに発
展。IEEE Young Researcher Award(2015年・最年少

記録)をはじめ受賞歴多数。テレビ、新聞、ラジオほかメデ
ィア掲載多数。孫正義氏より選ばれた異能を持つ若手として
孫正義育英財団一期生に選抜。日本認知科学会にて認知
科学若手の会を設立。2020年から現職。グローバルな活
躍が期待される若きイノベーターとして「Forbes JAPAN
30 UNDER 30」2022に選出。著書に「ドラえもんを本気
でつくる(PHP新書)」。夢はドラえもんをつくること。

〈トークセッション〉 50分



ファシリテーター

小林 修 氏

愛媛大学SDGs推進室副室長
松山市SDGs推進協議会幹事長



大澤 正彦 氏

日本大学文理学部情報科学科助教
次世代社会研究センター長



河合 崇 氏

ユニイテッドシルク株式会社
代表取締役社長



高岡 奈々葉 氏

個人事業主/現役大学生
松山市SDGs推進コンダクター

テーマ

(仮)不確実性の高い時代だからこそ逆転の発想で

近年、新型コロナウイルスの流行やロシア・ウクライナ問
題に伴う国際秩序の混乱など、世界の不確実性は年々高
まっています。さらに日本の企業は、グローバル化やデジタ
ル化、脱炭素化、人材不足、働く価値観の変化など様々な
課題に直面しています。

また、現代社会の変化は、次の変化が起きるまでの間隔
が短く、振幅が大きいことが特徴であり、自社でリソース

をすべて抱えたうえで戦略を遂行するよりも、複数の外部
組織とパートナーシップを組みながら、状況に応じてリソ
ースを活かして新しいものを生み出す柔軟性が必要です。

今回のトークセッションでは、大学や企業、SDGs推進
協議会など様々な視点から、地域で不確実性の高い時代
を生き抜くためのパートナーシップの重要性をお話いただ
きます。

〈松山市SDGs推進協議会への入会はこちらから〉

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/keikaku/SDGs/SDGssuisin/index.html>

